

穴吹興産 工務店破綻のトバッチリ

3位にランクインした穴吹興産は、高松市に本社を構える不動産会社。もともとは11月24日に会社更生法の適用を申請した穴吹工務店のグループ会社だったが、00年にグループを離脱。現在は資本関係も人的交流もないという。

社長の穴吹忠嗣氏は、穴吹工務店の前社長・穴吹英隆氏の実弟だ。2人は、穴吹工務店の創業者・喜作氏の孫にあたり、その息子の二代目の夏次氏が、穴吹工務店を株式会社に改組した上で穴吹興産を設立、グループの基礎を固めた。その息子が、穴吹工務店と穴吹興産を継いだのだが、ファミリー向け分譲マンション事業などで競合してケンカ別れ。弟の会社は自ら「あなぶき興産」とひらがなで表記し、CIマークも変更した。

それでも同一グループと混同されることが多く、「穴吹工務店破綻」で投資家の売りが殺到。

25日には125円まで下げた。その後、自己株取得を発表したこともあり、個人を中心にした見直し買いが入り、一息ついている。もっとも業績は、09年7-9月期の連結決算の最終損益が3億5900万円の赤字。売上高や契約マンション戸数は増えたものの、収益面では悪化している。踏ん張りどころか。

企業価値検索サービス **ユーレット**
アクセス上昇 ランキング
 (11月22~28日)

	銘柄	取引所	株価(円)
①	日本航空	東証1部	90
②	コスモスイニシア	ジャスダック	383
③	穴吹興産	大証1部	146
④	アーネストワン	東証1部	920
⑤	凸版印刷	東証1部	682

27日終値。http://www.ullet.com

ユーレット 上場企業4000社の決算書を複数年にわたりデータベース化したサイト。売上高や営業CFなど、さまざまな角度から企業の経営を分析し、ワンクリックで他社と比較できる。経営方針の転換や経営リスクの高まりなど、市場が注目する銘柄のアクセスが増える傾向がある。